

伊万里市立山代中学校 教育相談だより

ほのぼの



2025. 10. 7

No.6 文責 浦崎 森戸

実りの10月を迎え、今年も折り返し点を過ぎて、後半に入りました。朝夕は涼しくなり、一年中で最も過ごしやすい時期です。「学問の秋」「芸術の秋」「スポーツの秋」などと言われるように、何事にも能率が上がる季節ですが、体の疲れや気持ちのゆるみが出やすい時期でもあります。今月はSAGAテスト、共通テスト、新人戦、文化発表会と行事も盛りだくさんです。よい成果を上げようと一生懸命活動している皆さんに熱いエールを送りたいものです。16年前の「NHK全国学校音楽コンクール」中学生の部の課題曲は、いきものがかりの「エール」でした。「エール」は大人への一歩を踏み出す中学生の揺れる気持ちを描いた青春の応援歌と言われています。

ある音楽の先生が、「うた」は、「祈り」であると言われていました。生徒の皆さんのより良い成長を、色々な人たちが願っています。今年も文化発表会で、合唱コンクールが行われます。素晴らしい歌声に込められた、それぞれの「祈り」や「願い」を聴かせてほしいものです。

「エール」

いきものがかり

「私は今どこにあるの」と
踏みしめた足跡を何度も見つめ返す
枯葉を抱き、秋めく窓辺に
かじかんだ指先で 夢を描いた

翼はあるのに 飛べずにいるんだ
ひとりになるのが 怖くて つらくて
優しいひだまりに 片寄せる日々を
越えて 僕らは 孤独な夢へと歩く

サヨナラは悲しい言葉じゃない
それぞれへの夢へと僕らを繋ぐ エール
ともに過ごした日々を胸に抱いて
飛び立つよ 独りで 未来(つぎ)の空へ

僕らはなぜ 答えを焦って 宛のない暗がり
自己を探すのだろう 誰かをただ 想う涙も
真っ直ぐな 笑顔を ここに在るのに
永遠などないと 気づいたときから

笑い合ったあの日も 唄い合ったあの日も
強く 深く 胸に 刻まれていく
だからこそあなたは だからこそ僕らは
他の誰でもない 誰にも負けない
声を 挙げて わたしを生きていくよと
約束したんだ ひとり ひとつ ひとつ
道を選んだ

サヨナラは悲しい言葉じゃない
それぞれの夢へと僕らを繋ぐ エール
いつかまためぐり逢うそのときまで 忘れはしない
誇りよ 友よ 空へ

僕らが分かち合う言葉がある
ここからここへ 声を繋ぐ エール
ともに過ごした日々を胸に抱いて
飛び立つよ 独りで 未来(つぎ)の空へ

☆ 11月のスクールカウンセラー来校日

11月11日(火)

11月の浦崎先生の来校予定日は、上記のとおりです。ご希望のある方は、事前に学級担任に連絡をされるか、下記の教育相談担当(野口)まで連絡いただければ、時間を調整いたします。

☎ 中学校 28-2026

裏面には保護者の皆様へホッとメッセージです。

ホッとメッセージ

先日、山代中学校区の学校運営協議会が行われました。地域の委員の皆様と生徒たちのより良い教育の実現のために話し合う会議です。この会議では保護者の皆様だけではなく、地域の方々からも「子供たちを大切に育てていこう」というあたたかい気持ちをいつも感じます。この気持ち、生徒達にも届くとうれしいです

「大切なことは後から気づく」

後悔して身に染みる「勇気の価値」 負けて初めて知る「努力の大切さ」
傷ついてわかる「友の素晴らしさ」 失って気づく「当たり前の有難み」

いつだって本当に大切なことは あとから気づくもの
大切なものを見失うとき たいてい自分のことばかり考えている
あなたが踏み出すその一歩に どれだけの人が支えてくれたのかを
忘れてはならない

